

第19回 ジャパンオープンハンドボルトーナメント 戦 評 報 告 書

競技日	平成26年 8月10日	試合番号	E-シ
種別・回戦	女子・準々決勝	会場	岩出市立体育館

シーコルズ			ナデシコクラブ			得点チェック欄	
27	11	前半	10	26	前半	<input checked="" type="checkbox"/>	
	11	後半	12		後半	<input checked="" type="checkbox"/>	
	1	第1延長 前半	0		第1延長	<input checked="" type="checkbox"/>	
	1	第1延長 後半	2		第2延長	<input checked="" type="checkbox"/>	
		第2延長 前半			7mTC	<input checked="" type="checkbox"/>	
		第2延長 後半			合計点	<input checked="" type="checkbox"/>	
	3	7mTC	2		記録責任確認	<input checked="" type="checkbox"/>	

戦評	戦評委員氏名	中村 光希
----	--------	-------

シーコルズのスローオフから始まった。先制点は開始30秒、シーコルズ17番新城のロングシュートから生まれた。その後流れを掴みたい両者だが両キーパーの好セーブでなかなか点が決まらず膠着状態が続く。12分7Mスローを得たシーコルズはシュートをポストに阻まれた。直後7Mスローを得たナデシコだがキーパーに阻まれ得点する事ができなかった。その後も両者なかなか点が決まらず点差が開かない中、ナデシコ2番栗本が退場となり、退場の間にシーコルズが2点リード仕返した所で、ナデシコがタイムアウトをとり1点返すも取っては取られのシーソーゲームを繰り返して10-11でシーコルズリードで前半を折り返した。後半開始早々、2点連続得点し、流れを掴みかけたシーコルズだがシーコルズ5番親泊の退場により、ナデシコに流れが移り3点差を返し逆転に成功。残り30秒で同点になるも残り10秒でナデシコリード、残り1秒でシーコルズが同点にし、延長となる。延長戦も勝敗決まらず7MTCとなり、結果3-2でシーコルズの勝利に終わった。

送信担当記録委員

上甲 智史